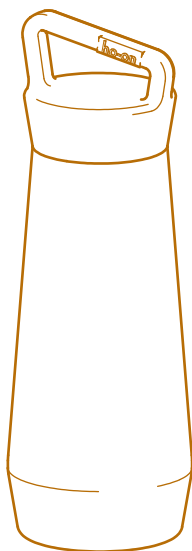


取扱説明書

このたびは、オルゴ ho-onステンレスボトル【Spire Bottle(スパイアボトル)】をお買い上げいただきありがとうございます。

この製品を正しくお使いいただくために、ご使用にあたっては必ず取扱説明書をお読みください。お読みいただいたあとは大切に保管し、ご使用上で分からない点や不具合が生じた場合はお確かめください。

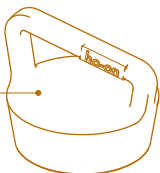
※ご使用前に、必ず各部品が揃っている事をご確認ください。



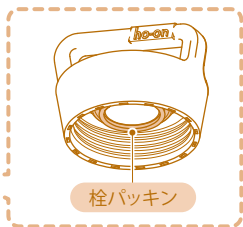
各部の名称とはたらき

栓セット

栓



栓パッキン



飲み口セット

飲み口

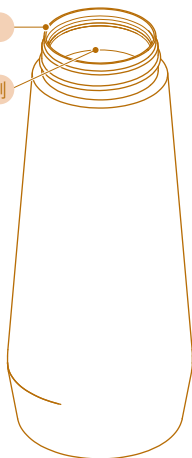


飲み口パッキン

本体

口元

本体内側



すべり止め
ゴム

保護シール

※絶対に
はがさない。
サビや穴空きなど
故障の原因になり
ます。



※品質向上・改良のため、予告なく機構・デザイン等を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

【必ずお守りください】

- 飲料物の保温・保冷以外の用途に使わない。
- 乳幼児の手の届く所には置かない。いたずらには充分注意する。
けがの原因となります。
- 電子レンジで加熱したり、冷蔵庫・冷凍庫で冷やしたりしない。また、ストーブやコンロなど火のそばに近づけない。
レンジ内での発火・故障の原因となり危険です。また、漏れや変形・破損の原因となります。
- 飲料物を入れるときは飲み口セットを外してから入れる。また、熱いものを入れる場合には、本体や口元にやかんなどが当たらないよう注意する。
飲料物があふれて他の物を汚したり、転倒してやけどをする原因となります。
- 製品を横置きにしたまま放置しない。
漏れる恐れがあります。
- 倒したり落としたりぶつけたり、強い振動(特に上下の振動)や衝撃を加えない。
変形し保温・保冷効力が損なわれたり、飲食物が出て他の物を汚したり、破損する原因となります。
- バッグに入れる時は本体を立てて入れる。また、パソコン・携帯電話などの精密機器と一緒に持ち運ばない。
飲料物が漏れた場合、バッグ内を汚したり、精密機器の故障の原因になります。
- 自動車や自転車運転中は使用しない。
事故ややけどの原因となります。また、車内や他の物を汚す原因となります。
- お客様での分解修理は絶対にしない。
事故や故障の原因になります。
- 栓セットを持って移動しない。また、カラビナなどで吊り下げて持ち運ばない。
本体から外れて落下するなど危険です。
- 次のものは絶対に入れない。
 - ドライアイス・炭酸飲料や牛乳・乳飲料・果汁など
成分に含まれる炭酸ガスや、腐敗により発生したガスで、内圧が上がり飲料物が吹き出したり、栓セットなどが破損する恐れがあります。
 - みそ汁・スープ・スポーツドリンクなど
本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、長時間放置したり、成分が付着したままになっているとサビが発生し、保温・保冷効力が損なわれる恐れがあります。
- 飲み終わったら放置せずに栓セットを閉める。
転倒等により漏れややけどの原因になります。
- 熱湯での洗浄や煮沸洗浄、食器洗浄機や食器乾燥機の使用はしない。
熱により部品が変形し、漏れなどの故障や図柄剥離の原因になります。

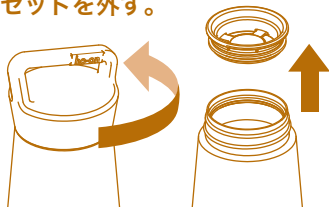
【使用上の注意】

- 使用後は栓セット・飲み口セット・本体内側をよく洗う。また、飲料物を入れたまま長時間放置しない。
腐敗によりガスが発生して内圧が上がり、飲料物が吹き出したり破損したりする恐れがあります。
- 飲料物を入れた後や持ち運ぶ前は、本体を上下逆さまにして、漏れがないか確かめてください。
- 氷を入れるときは、先に飲料物を入れた後、静かに入れてください。また、氷が大きくて入らない場合はあらかじめ小さく砕いてください。
- 栓セットを閉めるとき、飲み口に飲料物が残っている場合は拭き取ってください。漏れる恐れがあります。
- 冷たい飲料物を入れたとき、湿度が高いと栓セットに水滴がつく場合があります。
- 熱いお茶を長時間保温すると、色や風味が変わります。お出かけの際は、ティーバッグのご使用をおすすめします。
ティーバッグを入れたまま栓セットを取り付けないでください。
- 濡れたところに長時間置かないでください。
すべり止めゴムが剥がれる恐れがあります。

正しい使い方

① 本体から栓セットと飲み口セットを外す。

栓セットを矢印の方向へ回して外す。
飲み口セットを引き抜いて外す。



[注意]

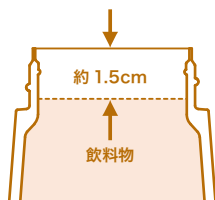
ご使用前に、
栓セット・飲み口セット・本体内側を
十分に洗ってください。

② 飲食物を入れる。

飲料物の量は、図のように口元より約1.5cm
下までで止める。

[注意]

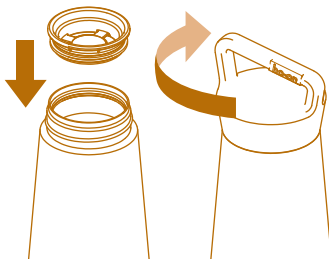
入れすぎると、栓セットを閉めたときにあふれる
事があります。



飲料物を入れる前にあらかじめ少量の熱湯
(冷水)を入れ1分ほど予熱(予冷)しておく
とより効果的です。

③ 飲み口セットと栓セットを閉める。

飲み口セットを押し込んで取り付け、
栓セットを矢印の方向へ回して
確実に閉める。



[注意]

- ・飲み口セット・栓セットを取り付け
る前に、各パッキンが確実に取り
付けられているかをお確かめくだ
さい。
- ・熱い飲料物を入れた場合は、振ら
ないでください。内圧が上がり、飲
料物が吹き出す恐れがあります。

正しい使い方

④ 飲食物を飲む。

本体を立てた状態で、栓セットを矢印の方向へ回して外す。

[注意]

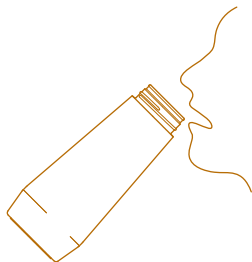
傾けた状態で栓セットを開けないでください。



飲み口に口を付けて、本体をゆっくり傾けて飲む。

[注意]

本体を急に傾けると、飲料物が勢いよく飛び出してやけどや他のものを汚す原因となります。

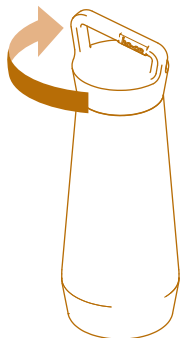


⑤ 飲み終わったら、栓セットを閉める。

本体を立てた状態で、栓セットを矢印の方向へ回して確実に閉める。

[注意]

栓セットを開けたまま放置しないでください。
持ち運ぶときは縦置きにしてください。



お手入れの方法

- 残った飲料物を捨て、毎日お手入れをしていただくと、いつまでも清潔な状態でご愛用いただけます。
- お手入れをおこたったり、飲料物を長い間入れたままにしておきますと、各部の汚れが目立ってきます。
- 食器洗浄機・食器乾燥機などの使用はしないでください。変形や、漏れの原因になります。
- シンナー、ベンジン、化学ぞうきん、みがき粉、金属たわし、クレンザーなど、台所用中性洗剤以外の洗剤や漂白剤は使用しないでください。キズがついたり、変形・変色、破損の原因になります。
- スポンジや布は柔らかいものを使用してください。

栓セット・飲み口セット

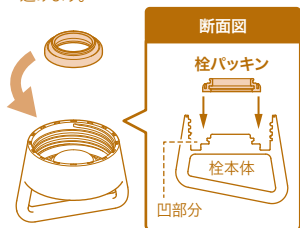
- ①栓・飲み口に取り付けられている各パッキンを外してお手入れしてください。
- ②ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませて、ていねいに洗ったあと、流水でよくすすぎ、栓・飲み口をよく振り水分を拭き取って十分に乾燥させてください。
- ③お手入れ後は、各パッキンを正しく取り付けてください。
 - ・つけ置き洗い(水中に放置)はしないでください。
 - ・飲み口が汚れていたり異物が付着したままになっていると、漏れの原因になりますので、汚れをきれいに拭き取ってください。

パッキン(ゴム製部品)について

この製品にはパッキン(ゴム製部品)が取り付けられています。お手入れの際は、下記手順に従って、パッキンを正しく付け外ししてください。パッキンが正しく取り付けられていないと、漏れなどの原因になります。また、お茶・コーヒー等の濃い色の飲料物を入れると、パッキンは着色します。汚れが目立ってきましたら 交換をおすすめします。

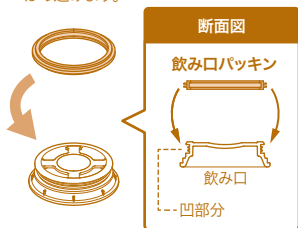
栓パッキンの取り付け場所

栓の凹部分に合わせてきっちりとはめ込みます。



飲み口パッキンの取り付け場所

飲み口の凹部分に合わせてきっちりと はめ込みます。



※栓セット・飲み口セットは消耗品です。1年をめやすにご確認ください。消耗のある場合は、品番・パーツ名・色柄をご確認の上、お買い上げの販売店又は当社のお客様相談室までご連絡いただくか、当社ホームページのオンラインショップ(パーツショップ)よりお買い求めください。

お手入れの方法

本体

- ・布(台所用中性洗剤を入れた水に浸し固くしぼったもの)で拭き取ってください。
- ・丸洗い、つけ置き洗い(水中に放置)はしないでください。

本体内側

- ・ぬるま湯でうすめた台所用中性洗剤をスポンジに含ませ、ていねいに洗ってください。

本体内側にはステンレス鋼を使用していますが、水質や不純物などにより「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」が付着する場合があります。

このような場合は、市販のクエン酸約10ml(小さじ2杯程度)をぬるま湯で溶かして入れ、約1~2時間放置した後柔らかいブラシなどできれいに洗い、水で十分にすすいでください。

こんなときは…

長期間使用しないとき	・栓セット・飲み口セット・本体の汚れを落とし、乾いた布で拭き、自然乾燥させてください。
口元から飲料物が漏れる	・各パッキンの取付方向や位置、浮きが無いか確認してください。 ・飲み口や各パッキンが汚れていないか確認してください。 ・飲料物を入れすぎているか確認してください。
本体などからにおいがする	・本体内側に汚れが付着していないか確認してください。
保温・保冷がきかない	・十分に熱い(冷たい)飲料物を入れているか確認してください。 本体内側の予熱(予冷)をすると効果的です。 ・飲料物の量が少なくないか確認してください。 飲料物の量が少ないと、保温・保冷効力が弱くなります。
緑茶などが赤茶色に変色した	・お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色が変わることがありますが、人体に害はありません。

お問い合わせ先

お問い合わせ品番

BSP型

品質には万全を期しておりますが、万一不具合な点、その他故障などがございましたら、使用を中止してお求めの販売店か当社お客様相談室までお問い合わせください。お問い合わせの際は、必ず本体底部に記載されている品番をお確かめください。

オルゴお客様相談室

TEL : 06-6961-5885 FAX : 06-6969-6692

受付時間 : 9 : 00 ~ 17 : 00 (土・日・祝日・年末年始等を除く)

ホームページからもお問い合わせいただけます。☎<http://www.allgo.co.jp>

オルゴ株式会社

本社 〒538-0044 大阪市鶴見区放出東1-4-2

はなてん

